平成25年度第7回石狩市厚田区地域協議会

【日　時】　平成25年10月24日（木）　18：34　～　19：10

【場　所】　望来コミセン　みなくる　ホール

【出席者】　13名（15人中）

役 職	氏 名	出欠	役 職	氏 名	出欠	役 職	氏 名	出欠
会長	佐 藤　勝 彦	○	委員	小 山　玲 子	○	委員	前 田　和 也	○
副会長	渡 邉　教 円	○	委員	今　　光 江	○	委員	美 馬　康 子	○
委員	大 黒　利 勝		委員	柴田　志寿子	○	委員	盛 重　栄 司	○
委員	小笠原　英史	○	委員	柴 田　　肇	○	委員	簗 田　敏 彦	○
委員	河 野　すみれ		委員	高 橋　敬 二	○	委員	吉 田　美 香	○

※正副会長を除き、あいうえお順

本　庁　　～　企画課　高野課長

支　所　　～　尾山支所長・池垣課長・熊谷課長

事務局　　～　髙田課長・栗谷主査・渡部主任・永澤主任
（地域振興課）

【傍聴者】　２名

【次　第】　１．開会

２．委嘱状交付並びに委員紹介

３．市長あいさつ

４．職員紹介

５．会長及び副会長の選任

６．会長あいさつ

７．その他

・今後の運営に関する諸事項等の確認について

・次回の日程について

８．閉会

１．開会

高田課長：　皆さんお晩でございます。本日は、第５期目最初の地域協議会開催にあたり、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。これより次第に沿って会議を進めていきたいと思いますけれども、会長及び副会長が選任されるまでの間、私、地域振興課長の髙田が進行を務めさせていただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

開会の前に、所用によりどうしても本日出席出来ないと大黒委員、河野委員より連絡を受けておりますので、報告をさせていただきます。

只今より、平成25年度第７回石狩市厚田区地域協議会を開会致します。

２．委嘱状交付並びに委員紹介

高田課長：　次第２にあります委嘱状交付に移らせていただきます。委嘱状の交付につきましては、時間の関係上、交付行為を省略させていただき、事前に皆さんの席上に配置しております事をご了承いただきまして、ここで委員の紹介と経歴等について簡単にご紹介いたします。名前を呼ばれましたら恐縮ですが、その場にご起立していただきますようお願い致します。

それでは、公共的団体から推薦をいただきました１号委員から紹介いたします。

おがさわらえいし
小笠原英史　様（委員歴　～　１期目）

小笠原委員は、北石狩農業協同組合から推薦をいただいております。

現在、発足地区で農業に従事されており、北石狩農業協同組合理事を務めると共に、厚田小学校ＰＴＡ副会長として学校教育支援に貢献し、さらにはあつたこだわり隊に所属し、地域活動にもご尽力されております。

委員歴につきましては、この度が１期目となります。よろしくお願いします。

しばたしずこ
柴田志寿子　様（委員歴 ～ １期目）

柴田委員も、同じく北石狩農業協同組合から推薦をいただいております。
北石狩農業協同組合女性部厚田ブロック長を務めると共に、女性部加工グループにも所属され、しそジュース・トマトジュースなどの特産品開発・販売などの活動にご尽力されております。

委員歴につきましては、この度が１期目となります。よろしくお願いします。

よしだみか
吉田美香　様（委員歴 ～ １期目）

吉田委員は、石狩湾漁業協同組合から推薦をいただいております。

同組合厚田地区の女性副部長として厚田の漁業発展のために取り組まれ、また、子ども会やスポーツ少年団での活動支援など青少年の健全育成にも積極的に参画されております。

委員歴につきましては、この度が１期目となります。よろしくお願いします。

こやまれいこ
小山玲子　様（委員歴 ～ １期目）

小山委員は、石狩北商工会から推薦をいただいております。

同会の女性部部長を務め、厚田の商工業活性化に向けた取り組み、さらに、あつたこだわり隊にも所属し、特産品の販売においては、直売所を切りまわす販売班のリーダーとして、ご活躍いただくなど地域活動にご尽力されております。

委員歴につきましては、この度が１期目となります。よろしくお願いします。

まえだかずや
前田和也　様（委員歴 ～ ２期目）

前田委員は、社会福祉法人はるにれの里から推薦をいただいております。

現在、同法人レラ・もうらいに勤務され、施設運営の先頭に立ち活躍されており、また厚田の特産品として、すでに市場に出回っております、しいたけ栽培の開発時においては先頭に立ち取り組まれるなど、常に一線でご活躍・ご尽力されております。

委員歴につきましては、前回に続き２期目となります。よろしくお願いします。

わたなべのりまる
渡邉教円　様（委員歴 ～ ２期目）

渡邉委員は、厚田区自治連合会から推薦をいただいております。

厚田みよし園の施設長として、社会福祉の推進に向けご活躍され、また、厚田中学校ＰＴＡ副会長として学校教育支援に貢献・ご尽力されております。

委員歴につきましては、前回に続き２期目となります。よろしくお願いします。

み ま やすこ
美馬康子　様（委員歴 ～ ２期目）

美馬委員も、同じく厚田区自治連合会から推薦をいただいております。

厚田小学校あいかぜとしょかんでの図書の貸し出し業務のお手伝いをいただいているほか、厚田童話を読む会の会員であり、積極的に地域活動に協力・参画を頂き、ご尽力されております。

委員歴につきましては、前回に続き２期目となります。よろしくお願いします。

こんみつえ
今光江　様（委員歴 ～ １期目）

今委員も、同じく厚田区自治連合会から推薦をいただいております。

石狩湾漁業協同組合に勤務されておりまして、地域では厚田アクアレール実行委員会委員として地域活動にもご尽力されております。

委員歴につきましては、この度が１期目となります。よろしくお願いします。

しばたはじめ
柴田 肇　様（委員歴 ～ ２期目）

柴田委員も、同じく厚田区自治連合会から推薦をいただいております。

現在、戸田記念墓地公園に勤務されており、ＮＰＯ法人あつたライフサポートの会副会長、厚田資料室サポートの会副会長を務めるなど、これまで地域づくりに積極的に参画をいただき、ご尽力されております。

委員歴につきましては、前回に続き２期目となります。よろしくお願いします。

もりしげえいじ
盛重栄司　様（委員歴 ～ ４期目）

盛重委員も同じく、厚田区自治連合会から推薦を頂いております。

北石狩農業協同組合に勤務され、あつたこだわり隊に所属し、隊運営の主力メンバーとして地域活性化の推進に取り組まれ、また、聚富小中学校ＰＴＡ会長として学校教育支援にもご尽力されております。

委員歴につきましては、前回に続き４期目となります。よろしくお願いします。

次に学識経験者、第２号委員をご紹介いたします。

さとうかつひこ
佐藤勝彦　様（委員歴 ～ ５期目）

佐藤委員は、望来地区に居住し、ＮＰＯ法人あつたライフサポートの会会長、地域教育分科会会長を務めるなど、厚田区のまちづくりに夢を描き、その実現に向けた取り組みにご尽力されております。

委員歴は、協議会設立当初からで、今回が５期目、本協議会の会長をこれまで１期（２年)、副会長を３期（６年）務めていただいております。よろしくお願いします。

おおぐろとしかつ
大黒利勝　様（委員歴 ～ ４期目）　※欠席

大黒委員は、空知管内の中学校長を定年退職後、聚富地区に居住し、旧厚田村教育委員会で生涯学習アドバイザーとしてご活躍いただきました。

現在は、少年野球の指導、虹が原地区高齢者クラブの会長、さらには厚田資料室サポートの会会長、厚田アクアレール水彩画展実行委員長を務めるなど、厚田区のまちづくり・地域振興にご尽力されております。

委員歴は、今回が４期目となります。よろしくお願いします。

次に一般公募、第３号委員をご紹介いたします。

やなだとしひこ
簗田敏彦　様（委員歴 ～ １期目）

簗田委員は、望来地区に居住し、望来地区自治連合会副会長、石狩市民生委員児童委員連合協議会副会長、厚田中学校学校支援推進員、厚田アクアレール実行委員会副実行委員長など、多種多様にわたり区内外にてご活躍されております。

この度、様々な角度から、また、その経験を活かしながら、厚田を活気あるまちにしたいという想いから、応募をいただきました。

委員歴につきましては、今回が１期目となります。よろしくお願いします。

たかはしけいじ
高橋敬二　様（委員歴 ～ ２期目）

高橋委員は、聚富地区に居住し、あつたの森支援の会「やまどり」の会員、厚田資料室リニューアル事業においては、ボランティアで現場の施工管理などの支援をいただき、地域振興にご尽力いただきました。

この度、厚田の将来に向けたまちづくり・地域づくりを皆さんと共に考えていきたいとの想いから応募をいただきました。

委員歴につきましては、前回に続き２期目となります。よろしくお願いします。

こうの
河野すみれ　様（委員歴 ～ ２期目）　※欠席

河野委員は、望来地区に居住し、あつた子育て広場の代表、厚田童話を読む会会員であり、ＰＴＡ・子供会など子どもに係る仕事やボランティア活動に日頃からご尽力されております。

この度、地域の子供たちとの交流・ふれあいの経験を活かしたまちづくりができないだろうかとの想いから応募をいただきました。

委員歴につきましては、前回に続き２期目となります。よろしくお願いします。

以上で委員 15 名の紹介を終わらせていただきます。２年間どうぞよろしくお願い致します。

続きまして、次第では市長あいさつとなっておりましたが、どうしても外せない公務が

入りまして、急遽出席が叶わなくなったという事でございます。支所長より、次第４番目の職員紹介も兼ねてご挨拶をいただきたいと思いますのでよろしくお願い致します。

尾山支所長：　厚田支所の尾山です。今日は会議の次第にもありますように、田岡市長が皆さんとこの場で懇談をしたいという想いでいた訳ですが、急遽、他の用務が入りまして出席出来なくなりました。次回以降、開催する地域協議会の中で市長との懇談の場を設けていきたいと考えておりますので、ご理解願いたいと思います。では、僭越ながら市長に変わりまして一言ご挨拶を申し上げます。

地域協議会委員は、区民の声を引き出し、地域の動きを区民へ伝える役割を担うと共に、地域を元気にしようと日頃から率先して取り組んでおられる委員各位に対して、感謝とお礼を申し上げます。平成 17 年 10 月１日の市町村合併から８年が経過し、この間、地域では地域課題解決に向けた取り組み、地域活性化に向けた数々の事業提案がなされ、各団体が継続的に事業に取り組んでいる事は市としても承知しており、また、地域自治区の基本である住民自らが考え、行動する住民自治の流れと、住民と支所が一体となって取り組む協働の姿が徐々に構築されていると理解しております。

今、市では厚田区、浜益区が現在、住民の意思を反映した特色ある地域づくりを進めているように、旧石狩市内においても地域自治システムを構築し、市民自治、地域自治に基づく地域の実情にあったコミュニティの構築に進めていくのが肝要であると考え、取り組みを進める運びとなっております。地域自治区設置後 10 年の節目となる５期目の地域協議会委員の皆さんは、今回６名の方が新たに委員として加わり、今日が活動のスタートとなりますが、委員の皆さんにおかれましては、引き続き地域の“核”となり、地域自治区の構築に向けてご尽力を賜ると共に、更なるご活躍をご祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

４．職員紹介　※尾山支所長より支所内関係職員、本庁企画課長が紹介された。

５．会長及び副会長の選任

協議書の規定により、委員による互選が行われ、次のとおり会長及び副会長が選任された。

・会長　　佐藤　勝彦　委員
・副会長　渡邉　教円　委員

６．会長あいさつ

佐藤会長：　改めて、お晩でございます。推薦を受けまして、快くお引き受けをするという事に心を決めました。日頃、地域協議会というのは私にとっては結構頭を使います。どういう頭の使い方をするかと言いますと、色んな人の意見を聞きながら、どうすればそれが地域の人の為になるとかというのを第一点に考える訳ですが、委員の皆さん達のご意見が地域に対してどうなんだろうかという部分にいつも心を向けております。第１期の地域協議会では試行錯誤の状態でしたが、それから段々と成長して参りまして、今期で第５期に入りました。この第５期の 10 年で一区切りですから、大体 10 年というと人生だと成人する訳なので、考え方も成人らしくやっていかなければならないと思っている訳ですが、どうして 20 歳の成人になったかと言いますと、今、会長に推薦された時に頭に浮かんだのが、アメリ

カの詩人のサミエル・ウルマンという人の詩であります。それは何かと言いますと、“老いる時”という事はつまり自分の事を言っているんですが、その時に「青春は遠くなり」という事で、老いてからの青春は遠くなり、故郷を想うような詩の文面ですが、青春というのは、人生のある時期をいうのでは無いという訳です。先程のように、例えば 20 歳と言いますと我々の頭の中では青春だと思いますが、ウルマンさんに言わせると青春というのは人生のある期間を言うのでは無くて、それは「心の持ち方」だと言っています。それは、年を重ねただけでは老人として老いていかないという訳です。老いるのはいつなのかというと、それは理想を失った時であり、それは若かろうが年をとっていようが老いてしまうんだと彼は言うのですが、という事は、私達はまだ青春だという事です。青春とは凄く力を持っておりまして、何でも出来ると思うんです。20 歳時代の私達を振り返ってみると、20 歳時代は世の中の事は何でも自分は出来ると思っているんです。ところが年を老いてきまして、その青春の心を持っているという事は、言い訳が出来ない訳です。若気の至りでも無いし、若いからとは言えないんです。ですから青春というのは、理想を私達が追求していくのですが、この厚田区というのは高齢化し、人口が減少してきており、厚田区だけでは無くて日本全国全ての問題なんです。これは過疎地だけでもなく、大都会の中で凄いマンションが建って、そこに若者たちが来て、凄い活気があったような所が、今、高齢化によって大変な問題がある訳です。ですから、私達は老いるという事とそこが元気無くなるという事というのは、決してイコールでは無い訳ですが、老いてきた地域の中でも、とても元気の良い、年を聞いたらビックリするような人達が、一生懸命何か理想に向けて燃えてやっているというイメージがこの地域協議会です。当然、若い方もおりますし、体力的に若い方もおりますけれども、でも、この地域を見渡しますとずっと高齢化してきているんです。そういう老いてきている人達が、理想といったら何かと言いますと、それは安心して楽しく暮らせるという事です。そして、その人達が何か夢を持ってこういう事を地域や人の為にしたいと思う気持ちを私達は支援していく、そういうところに本当は地域協議会の役目があるのではないかなと思います。第５期は 10 年という一つの区切りであり、最後のまとめとなります。ですから、今までの地域協議会委員の人達が積み重ねてきた色んな団体や考え方をなるべく踏襲しながら、それをもう少し地域の人達に知ってもらい、地域の人が元気になるようなアイデアをどんどん地域協議会委員の皆さんから出してもらい、楽しくやっていければと思っております。いつも私が言う事ですが、会議というと堅苦しいので、なるべく堅苦しく無くて、自分の日頃思っている事を自由に言える雰囲気づくりをしていければと思いました。今回、副会長に推薦されました渡邉委員はムードメーカーであり、そういうムードを作るのが非常に上手であり、これは天性だと思いますが、そういう方が脇を支えてくれていますので、二年間、皆さん達と楽しく地域の為に汗をかければと思います。先ほど言ったウルマンの詩ではありませんが、私達は理想という事も一つの使命なんです。地域の人の為に汗を流して尽くすという使命を持ち、その使命だけでは続きませんから、あとは先ほど言った青春という情熱なんです。そして、皆さんと明るく楽しく、月に一度の会議が心待ちになるような会にしたいと思います。このまとめがいつも私が言っている使命「ミッション」で、情熱は「パッション」です。そして皆さんと楽しく愉快に会議を進めていく「ハイテンション」という意気込みで進めていきたいと思いますので、どうぞ２年間よろしくお願い致します。

それでは、会議次第７番目のその他にあります今後の運営に関する諸事項等の確認について、会議の進め方も含めて栗谷主査の方から説明よろしくお願い致します。

７．その他

今後の運営に関する諸事項等の確認について

栗谷主査：　私から、協議会の今後の運営に関する諸事項についてお話しますが、基本的には前期と同じ流れになります。

一点目は、開催の頻度と開催時間、開催場所についてですが、開催の頻度は、月１回ペースで、月末の平日に開催する予定です。開催時間は午後６時 30 分から１時間半程度、開催場所については、交互に厚田保健センターと望来コミセンみなくるにおいて開催予定です。なお、場合によっては時間、会場が変更することもございますのでよろしくお願いします。

二点目は、会議録の件です。会議録については、全文筆記でまとめさせていただきます。

佐藤会長：　ありがとうございました。

次回会議等の日程について

平成 25 年 11 月 28 日（木）　18：30　～　厚田保健センター　多目的ホール

８．閉会

平成 25 年 11 月 28 日事録確定

石狩市厚田区地域協議会
会 長　佐藤　勝彦